

2022年4月28日

各 位

一般財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎

「文化庁委託 日振協 留学生対象の日本語教師初任者研修：育成研修」のご案内

1 研修の概要について

一般財団法人 日本語教育振興協会(以下「日振協」)は、文化庁の委託事業として2018年度から「日振協 留学生対象の日本語教師初任者研修」を実施しています。この研修は「オンライン映像講義」「(オンライン)集合研修」「自己研修(自律的学習)」の三位一体の編成により、①自律的・持続的な成長力 ②対話力 ③専門性という3つの資質・能力の育成を目指すもので、忙しい仕事の合間を縫って学べるよう、また地方の教育機関に所属している受講生への負担を減らすため、e-Learning を利用した研修となっています。

2020年度から、この初任者研修と並行して、「育成研修」を併せて実施しています。「育成研修」は初任者研修のサポートを行いながら研修の企画や実施方法を学び、将来全国各地で初任者研修の実施担当者として活躍していただく人材を育成する研修です。具体的には以下のことを目指しています。

- ①初任者教員の協働的かつ自律的な学びを支援し、21世紀に活躍できる日本語教師としての資質・能力及びICT活用能力の獲得へと導く
- ②所属校内の教師育成のプランが作成できる

初任者研修・育成研修どちらもコロナウィルス感染拡大の状況が不明のため、昨年に引き続きフルオンライン(zoom使用)で実施いたします。昨年は、学内で初任者の指導を任されている方、所属校のICTを担当されている方、地方在住でなかなか研修機会に恵まれない方など全国各地からご参加いただき、全員修了しました。今年度はその中から2名の方に実施委員になっていただいています。どうぞ奮ってご応募ください。

2 募集人数

10名。将来全国各地の研修担当講師として活躍していただくため、各地区からの応募を歓迎します。

3 参加資格

- ①告示校に専任教員として10年程度勤務している者。受講生のサポートをするため、ICT能力の高い方が望ましいです。
- ②初任者研修オンライン集合研修(4回)にオンラインですべて出席可能な方
 - ・オンライン・オリエンテーション 6月25日(土) 14:00~17:00
 - ・オンライン・チームビルディング+ICT講習 7月9日(土) 14:00~17:30
 - ・オンライン・ワークショップ① 9月10日(土) 14:00~17:00
 - ・オンライン・ワークショップ② 11月12日(土) 14:00~17:00

※準備・反省会等がありますので、拘束時間は前後約1時間程度見ておいてください。

例) オンライン・ワークショップの場合、拘束時間は 13:00~18:00 となります。

※運営準備会議を、ワークショップ開催日2週間前の平日 19:00~21:00 にそれぞれ2, 3回予定しておりますので、可能な限りご出席ください。

4 研修期間

2022年6月10日(金) から2023年1月31日(火)まで

5 受講料

「無料」です。さらに、初任者研修における指導補助謝金、会議出席謝金をお支払いいたします。

6 研修内容・時間

(1) オンライン・オリエンテーション

①6月10日(金) 19:00~21:00 研修の概要について説明します。

②6月17日(金) 19:00~21:00 ICT講習を実施します。(gacco、slackなどの使い方・活用法)

(2) 専門分野講義の受講 (28単位)

6月18日(土)

10:30~12:00 研修デザイン 鈴木克明 (熊本大学教授システム学研究センター教授)

13:00~14:30 オンライン授業デザイン 藤本かおる (武蔵野大学准教授)

7月2日(土)

10:30~12:00 キャリア形成 松尾 睦 (北海道大学大学院経済学研究院教授)

13:00~14:30 著作権 我妻潤子 (知財アナリスト、東京藝術大学非常勤講師)

8月20日(土)

10:30~12:00 教師教育 佐藤 学 (東京大学名誉教授)

13:00~14:30 言語学習アドバイジング 脇坂真彩子 (九州大学留学生センター准教授)

15:00~16:30 オンライン授業のデザインを支える理論 保坂敏子 (日本大学大学院総合社会情報研究科教授)

(3) 初任者研修のオンライン集合研修・運営準備会議参加 [8回程度] (3単位)

ワークショップに先立ち、ファシリテーション、評価方法、コメントの書き方等についての準備会議を実施いたします。開催日2週間前の平日夜間に各2, 3回行われますので、ご参加ください。

(4) オンライン集合研修のサポート(OJT) (9単位)

オンライン集合研修の実施補助及びレポート採点を行います。

7 インターネット等通信環境要件

以下のとおりです。

(1) 毎日チェックできる個人のメールアドレス (PC用) を所有している。

※本研修では使用するICTツールの登録および受講者への連絡でメールアドレスが必要です。

- ・以下の利用に必要です。本研修用に同一のメールアドレスで以下のツールに新しいアカウントを登録することが望ましいですが、既にアカウントを持っている場合は、そのメールアドレスを使用しなくても構いません。

・同じメールアドレスを使用される事が望ましいですがそれぞれ別のメールアドレスでも構いません。

①連絡用メールアドレス：

・PCだけでなくできればスマホなどでも見られるメールアドレスを推奨します。

②LMS「gacco」のアカウント登録

・既に gacco のアカウントをお持ちで、そちらのアドレスを使用する場合で、1) と違う場合は、そのメールアドレスと gacco のユーザ名を別途提出してください。

・提出が無い場合は1) のアドレスで新規登録します。

③Slack（コミュニケーションツール）のアカウント登録

・既に Slack のアカウントをお持ちで、そちらのアドレスを使用する場合で、1) と違う場合は、そのメールアドレスを別途提出してください。

・提出が無い場合は1) のアドレスで新規登録します。

④ZOOM（オンライン会議）登録

・既に ZOOM のアカウントをお持ちで、そちらのアドレスを使用する場合で、1) と違う場合は、そのメールアドレスを別途提出してください。

・提出が無い場合は1) のアドレスで新規でアカウントを作成しておいてください。

(2) 映像講義視聴、web 会議システム利用に支障の無いインターネット環境（光回線の有線接続、高速の wifi 等）がある[ポケット wifi などの場合、無制限を推奨]。

(3) (パソコン本体に内蔵されていない場合) web 会議システム利用に備え Web カメラ、ヘッドセット(またはマイク付きイヤホン)を用意する。

※web 会議システムのアプリケーションをインストールする必要があります。

例)「ZOOM」の場合、推奨利用環境は下記をご参照ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-System-Requirements-for-PC-Mac-and-Linux>

8 修了要件

以下のとおりです。

①育成研修受講生のための専門分野講義への参加 ➡ 28 単位中、70%以上の受講及び全課題の提出

②初任者研修のオンライン集合研修・運営準備会議への参加 [8 回程度] 参加日誌提出 ➡ 必須

③初任者研修のオンライン集合研修への参加、参加日誌の提出、レポート採点 ➡ 必須

9 成果

育成研修の修了を、日本語教師としての履歴に明記することによって、自身にとっても所属する学校にとっても、教育力の高さを示すことが出来ます。修了された方には修了証書を発行いたします。

10 応募方法

受講希望者は、下記の Google フォームに入力し提出してください。

<https://forms.gle/Jf9taCKwGhj889sd9>



応募締切日：2022年5月20日（金）厳守

※Google フォームを受理したら必ず3営業日以内に日振協から返信します。返信が無い場合は、届いていない可能性がありますので、電話でお問い合わせください。

※2022年6月上旬に電子メールにて受講の可否を通知します。

※受講料等の支払方法や受講方法の詳細な手順等については、追って受講決定者にご連絡いたします。

1.1 問合せ先

一般財団法人日本語教育振興協会事業部 初任教員研修担当

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-28-14 パレ・ウルー4階

Tel : 03-6380-6557 (平日 9:30~17:30) E-mail : nisshinkyo@gmail.com

